

奈良民商ニュース

発行 奈良民主商工会
奈良市大森西町13-16
電話0742-33-7266
FAX 0742-34-5826
HP naraminsyo.jp

体によい料理を届けたい



「体によい料理を次世代に引き継いでいきたい」と話す木口さん

DAY BY DAY
木口百合子さん

奈良市西大寺国見町でカフェ「DAY BY DAY デイバイデイ」を営む木口百合子さんにお話を聞きました。

記帳会

1月の記帳会は、
下記の日程で開催
します。

【日時】
1月19日(水)
13:30
【持ち物】
領収書・帳簿
筆記用具・電卓



年調学習会

年末調整の
学習会を開
催します。

【日時】
1月12日(水)
13:30
【持ち物】
貸金台帳
筆記用具・電卓



温かい雰囲気のお店です。

「DAY BY DAY」は通称「国見小路」の一角、ビルの2階にあります。階段を上りドアを開けると、テーブルが一つとカウンター席のこじんまりとしたお店です。
メニューは、米なすの鶏みそだれかけや、ブリの和風ステーキ、チキン南蛮、豚肉の生姜焼き、「ハンバーグ」など定食が中心。飽きないおぼんざいと家庭的な味付け「野菜のおかずが4品、どれも優しい味」季節の炊き込みご飯、コーヒーが付いて950円はお得」などの声が寄せられ、和定食のお店として繁盛しています。木口さんが開業したのは197

2年。来年で50年を迎えます。木口さんは「添加物を使わない体によい手作りの料理を届けたい」を信条に、食材や調味料にこだわって、心を込めて一品一品作ります。

木口さんの気さくで裏表のない人柄から、馴染みのお客さんが絶えません。木口さんは「大切に信じてもらえる人格・仁徳と語ります。」

事務局員が「何かお困りごとはありませんか」と訪ねてきたことをきっかけに、木口さんは1981年、奈良民商に入会。二軒一軒歩いて訪問する姿に「魅かれた」と話します。以来、民商とは40年の付き合いに。コロナ禍では本当に民商に助けられた」と振り返る木口さん。民商の支援を受け、支援金などを活用して苦境を乗り越えてきました。

今後について、子どもを育てるために、まずは親に安心・安全な料理を伝えたい。政治には、困っている人に手を差し伸べる世の中にしてほしいですね」と、しっかりと未来を見据えて語る木口さんです。

年末調整の相談は奈良民商へ

従業員や専従者の所得税の源泉徴収を行っている方は、年末調整を行い、1月10日(特例は20日)までに納付しなければなりません。学習会にぜひご参加下さい。年末調整のことは何でも民商にご相談下さい。

年末調整学習会

12月22日(水)午後1時半
1月12日(水)午後1時半
奈良民商5階



- 税務署から届いた書類 ●貸金台帳 ●扶養家族の源泉徴収票
- 生命保険・地震保険の控除証明書 ●国民年金の控除証明書
- 国保・介護保険料のわかるもの ●印鑑 ●筆記用具・電卓 をご用意下さい。



シクラメンを受け取り、喜ぶ北村政嗣さん=弁当=(右)

シクラメンに満面の笑み

大安寺支部

大安寺支部は12月8日、商工新聞配達協力者に感謝の気持ちを込めて、毎年恒例のシクラメンの鉢植えの配布を行い、浜中達也支部長、森脇光夫さん、中村誠子さん、電気工事、森脇光夫さん、左官らが参加しました。

商工新聞読者で配達に協力する日和佐素子さんは、中村さんが扉を開けるなり「これを待っていたのよ。嬉しい」と満面の笑みで大喜び。嬉しそうにシクラメンを受け取りました。15人に届け終えた参加者たちは「感謝の気持ちを伝えられてよかった」とみんな楽しみしてくれているのね」と話していました。

19日にチラシを配ろう

生駒支部

12月9日、生駒支部は役員会を開催し、上野周二支部長、機械メンテナンス、白江孝夫支部長、部品卸らが参加しました。上野支部長が「奈良民商と合併して、生駒事務所の存続と担当事務局も決まり安堵しています。来年はそれを生かせるような活動をすすめていきたい」と話し、6日付商工新聞の「確定申告のワンポイントアドバイス」を読み合わせ学習。19日にチラシ配布統一行動にとりくむことを決めました。



確定申告の学習をする参加者



南支部長は「今年最後の支部会やからね」とお菓子にコーヒーを用意

慰労会の開催決める

富雄支部

12月13日、富雄支部は役員会を開催し、南増義支部長、家具販売、佐藤美奈副支部長、美術品販売、森勝裕副支部長、和菓子らが参加しました。

恒例の慰労会について話し合い、南支部長が「コロナ感染が増えていなかったので開催しましょう」と提案。2月7日の開催を決めました。佐藤副支部長は「このままコロナが落ち着いて、来年は行きたいなあ」と話していました。

役員会の新会場決まる

佐保・大宮・都跡支部

12月9日、佐保・大宮・都跡支部は役員会を開催し、木村洋一、佐保支部長、表具、田川幼子、大宮支部長、コンサルタント、中島辰雄、都跡支部長、清掃サービスらが参加しました。商工新聞の読み合わせを行い、今後の活動について話し合いました。

年の瀬を迎え、コロナ、原材料費の高騰による物価上昇などで営業や暮らしが大変厳しくなっている状況から、安心して年越しできるように会員訪問に取り組み、未収金の克服にも取り組むことを確認しました。



商工新聞を読み合わせ学習する参加者